

東海大学医学部付属大磯病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

「新型コロナウイルスのスクリーニングを目的とした、ルミパルス G1200 SARS CoV-2 抗原定量と栄研 Loopamp SARS CoV-2 の使用経験」に関する研究

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用し、新型コロナウイルスの抗原と核酸に関する研究することを目的としています。

【研究の対象となる方】

対象は、2020年7月01日 から 2020年9月30日 の期間に当院で、
新型コロナウイルスの検査を受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2020年11月10日まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・ 試料：咽頭拭い検体
- ・ 診療情報等：診断名、年齢、性別、検査結果

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属大磯病院 （電話：代表 0463-72-3211）

担当科 中央臨床検査科

研究責任医師名 和泉 俊一郎 （内線/PHS：2435/5007）

担当者名 荒川 聡 （内線/PHS：2435/6087）